

マーケットサウンディングについて

1. 背景・目的

- ㊦ 1日約40万トンにもおよぶ豊かな湧水により「地下水都市くまもと」を実感できる場所
野生生物も豊富で、子ども達の自然学習の場
様々な目的で利用される本市を代表する市民の憩いの場
- ㊦ ベンチやトイレといった施設の老朽化が進み、多くの施設で更新が必要
外来の魚類や水生植物が増加するなど、外来種の防除が大きな課題
- ㊦ 民間活力による新たな都市公園の整備手法や公園の再生・活性化の推進
公園資産のポテンシャルを最大限活かすことが必要

民間事業者との対話による利活用の方向性、市場性有無等のヒアリングを実施

※ マーケットサウンディング・・・民間事業者から広く意見、提案を求める市場調査で、事業を検討するに当たり、検討の早い段階での民間事業者との対話を通じ、利活用の方向性、市場性の有無、市場性の確保に向けたアイデアを得ることにより、幅広い検討を可能とするもの

2. サウンディングの内容

『公園の魅力向上に資するもの』 ・公園の魅力と価値の向上
・公民連携による魅力向上と収支改善

《提案イメージ》

- 公園内に施設を導入して公園の魅力アップを図る（例：カフェ＋遊具等）
- 公園の魅力向上に資するイベントプログラムの展開 等
- 新たな遊戯施設の導入（部分的な事業：遊戯施設の運営のみ、イベント事業のみ、等）
- 動植物園エリアに限定せず、水前寺江津湖公園全体との一体的利活用

3. 今後のスケジュール

日 時	内 容
平成30年8月27日（月）	説明会 ※開催済
平成30年9月19日（水）～21日（金）	個別相談会（質問受付）
平成30年9月27日（木）まで	質問に対する回答の公表
平成30年9月28日（金）～10月15日（月）	提案募集
平成30年10月29日（月）～31日（水）	提案内容のヒアリング
平成30年11月中旬 予定	調査結果の概要公表
⇒ <u>水前寺江津湖公園利活用・保全計画への反映</u>	
平成31年度 予定	提案内容の具体化（公募実施）

熊本地域プラットフォーム

平成30年度 個別事業検討会

今後我が国の財政負担の厳しさが増すことが想定される中、公共施設の整備・運営に民間の資金や創意工夫を活用する『官民連携事業（PPP/PFI）』の実施は、ますます重要になってきています。

近年、地域活性化や地域経済の発展に寄与する官民連携事業の推進及び案件形成を促進する目的で、全国で『地域プラットフォーム』の形成が進められており、熊本県内では、平成28年度に『熊本地域プラットフォーム』が設立されました。

平成29年度には、民間企業の皆様から、熊本市様の「動植物園における官民連携手法の活用可能性について」ご意見を伺いました。

今回は、当該内容の範囲を拡大させ、熊本市様の水前寺江津湖公園の利活用に係る「マーケットサウンディング」を行います。

熊本地域における官民連携事業の実施にご興味をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

1.事業概要の説明	熊本市様より「水前寺江津湖公園」についてご説明いただきます。
2.現地見学会 «水前寺江津湖公園»	「水前寺江津湖公園」の現地見学会を行います。
3.マーケットサウンディング	民間企業の方から意見を募集します。

日 時

平成30年8月27日（月） 15：30～18：00（受付開始15：10）

会 場

熊本市動植物園 緑の相談所 2階会議室
（熊本県熊本市健軍5丁目14-2） **※当日は西門からご入園いただきます。**

定 員

先着50名
※1団体あたり2名以内といたします

参 加 資 格

熊本地域における官民連携事業に関心がある、
県内外の民間企業の方

申 込 締 切

8月20日（月） 17：00 申込書必着

申 込 先

株式会社産学連携機構九州 九州PPPセンター
熊本地域プラットフォーム事務局担当
Tel：092-834-2388 Fax：092-834-2389
メールアドレス：kpppc@k-uip.co.jp

事 務 局

熊本地域プラットフォーム事務局
（みずほ総合研究所株式会社・株式会社産学連携機構九州 九州PPPセンター）

参加費は無料です。別紙「参加申込書」によりメール又はFAXでお申し込みください。